

「パイ エカと ス」 女性感獣

For
Adult
Only

Pannacotta



はあ…
またこんな時間まで
雑用係…

トボ

先生たちは
僕の召喚獣を
なんだと思ってるんだ

トボ

トボ

ん？

どん…

トボ



ぐり？

とうじてこんな学校の廊下の
と真ん中にどんぐりが…
まじかよ…さあさあさあさあさあ

まじかよ…さあさあさあさあさあ
まじかよ…さあさあさあさあさあ
まじかよ…さあさあさあさあさあ
まじかよ…さあさあさあさあさあ

今晚の

ダマシイ

オカズー

トボ

トボ

ぼ…僕の
生命の灯が…

あ…やだっ

ごめんなさい
吉井くんっ

え？
姫路さん？

なーんだ
姫路さん
だったのか

よかったら…

じゃあこの踏まれた
どんぐりも本望
だったろうね

これから一緒に
勉強しませんか？

吉井くん！

……



あ…あ…

吉井く…

スカートの中に…
…なにか…っ

う…う…う…

どうしたの？
姫路さん

なっ…
なんでも…あり
ませ…

だめっ…
吉井くんの前なのに
そんな中で動いたら…

あ…





ちっ

どうしたんだろっ
姫路さん

??

様子が変だ...
息も荒いし...って...

僕の
召喚獣!?



おのれ...
うらやまけしがらん

じゃなくて...
そうだ...先生に
使われた後
召喚したままだった...

!

七歩



ふにっ

全
まる

ズ
ズ
ズ

ジュ
ジュ



吉井くんの
召喚獣!?

やっごうごんな
やんごうごんな

目の前に
姫路さんの...

パ...
パパパパン
パパ...パン...



ごめん!
姫路さん

よよよ
吉井くんっ
なにをっ...

このでっかいお尻が
男じゃない気が
したんだ!

ごめん



吉井くんの
舌が...
きもちっい...

このでっかいお尻が...

このでっかいお尻が...



吉井くん...
男らしいですっ



あは...

だめ...です
そんなにおっぱい
むにむにしちゃあ...

よしっ
吉井くっ...

ちゅっ...乳首い...

ちゅっ

ちゅっ

あは

ちゅっ

ちゅっ



ちゅっ...ふて

あは

あは

ちゅっ

吉井くんは
おっぱいじられて

どんどん
気持ちよくなつて
きますっ...

ちゅっ

あは

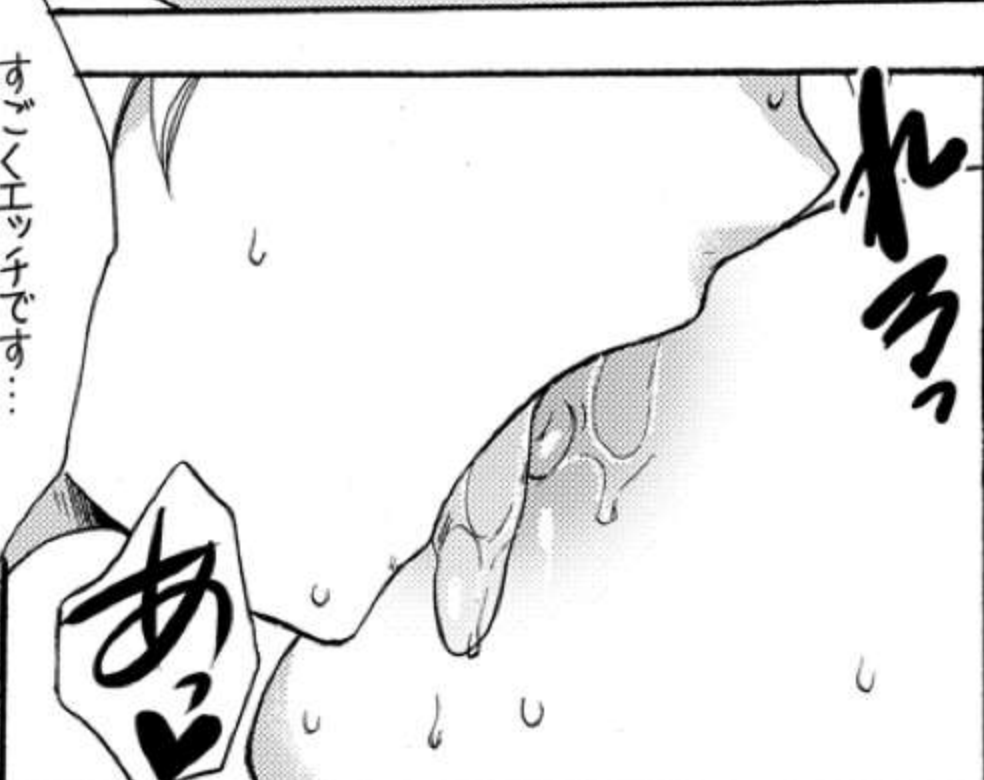


よ...
吉井くん...?

もっ...
もっと気持ちよく
してください...



すごくエッチです...
私...吉井くんの舌に
犯されちゃって...ます...





うああああっ
姫路さんの豊満な
おっぱいが…っ

気持ちいいですか？

ヤキッぽから
エッチなお汁が
いっぱい出てきて
ますよっ…

それはっ我慢…じっ



吉井くんに
似て



あん♡

も…も
もっ…

わん
わん
わん

エッチな
召喚獣さんですね





姫路さんっ
僕もそろそろ
いきそう...っ

だめ...っ
そんな風にされたら...
私もいつちやうますっ...

ん
んっ



私のおっぱいの中

口のなかにも...

ん
んっ



私も...
すごく気持ち
いいです

ん
んっ
ん



どっぞ...っ...っ...っ...っ...
吉井くん

ん
んっ

ん
んっ



吉井くんの
精子…すげーく
濃いですよ

ん
ん

ん
ん

のどの奥で
ん…絡んじゃいます

姫路さんに…
ぶっかけちゃったよ…っ

びん

ん

ん



よ…吉井くん…

ハァ…

吉井くんの
おちんちん…

ここにズブツブ
してください



ワッ

ッ



姫路さん…



吉井くんの
おちんちんで
いっぱい気持ちよ
くなりたいんです



吉井く…



おちんちん



僕…
頑張るよ…

おちんちん…

姫路さんのために！

は…
入っちゃいました…

吉井くんのおちんちん
入っちゃいましたあ…

吉井…くんっ

私のおまんこの中
気持ちいいですかあ？

ギョ

ギョ

ギョ

ん

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ





吉井くんっ
私も気持ちいいですっ

気持ちいいよっ
姫路さんのなか…
すごい締め付けてくるっ



私のなか
吉井くんの
おちんちんで

もじと奥まで…

「おちんちん」
「おちんちん」
「おちんちん」

突いて…
くだやあああ



おっ
おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ



んっ... 姫路さん!

アハハハ
ハハハハ

アハハハ
ハハハハ

アハハハ
ハハハハ

アハハハ
ハハハハ



アハハハ
ハハハハ

アハハハ
ハハハハ

TAKA

TAKA

TAKA

ごめん姫路さん...
なかに...



まだ...です



まだ私が
いってません



吉井くんだけ
気持ちよくなるなんて





だ…だめ…

ひひひ姫路さん！
そんな続けて二回もなんて
ムリだよー！

です…



もう一度…
もう一度私の中で…

吉井くんの精子を
たっぷり注ぎ込んでください！

あ
じゅん
じゅん

じゅん
じゅん

じゅん
じゅん

じゅん

あ
あ

あ
あ

吉井くんと一緒に
気持ちよく
なりたいんですっ

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん

んんんんんん





あの…
嬉しいです

吉井くんと
ひとつになれて

姫路さん…
ぼ…僕も嬉しいよ…

ガクン…



吉井くん…

姫路さん…



0点になった生徒は
補習ううううううう！

なしてええええええ！

てゆうかもって
つつこむべきところか
あるでしょおおお！

極上…

吉井くんごめんなさい

ガクン

あとがき

はじめましてこんにちわ
宵野コタローです。
ここまで目を通して頂きありがとうございました。

今回バカテス本ということで
明久と姫路さんを描いてみましたが…
なんたる淫乱姫路…
でも描いてて楽しかったです。

ちょうどこの原稿が書き終わるころに
アニメの最終回をむかえます…
1クールって本当に短いですねえ。
まだまだ秀吉不足です。

それではお付き合い頂き
ありがとうございました。
これからも頑張りますうう！

秀吉は俺の嫁





presented by **Pannacotta**